

## 自己評価報告書

平成23年 5月13日現在

機関番号：22304

研究種目：基盤研究 (C)

研究期間：2008～2011

課題番号：20592496

研究課題名 (和文) 病院に就業する中途採用看護師を対象とした院内教育プログラムモデルの開発

研究課題名 (英文) Development In-service Education Model for Mid-career Nurses

## 研究代表者

三浦 弘恵 (MIURA HIROE)

群馬県立県民健康科学大学・看護学部・教授

研究者番号：80396671

研究分野：看護教育学

科研費の分科・細目：看護学・基礎看護学

キーワード：看護教育学, 継続教育, 中途採用看護師

## 1. 研究計画の概要

本研究プロジェクトの目的は、日本型看護職者キャリア・ディベロップメント支援システムの拡大・洗練の一環として、病院の中途採用看護師の教育ニーズ、学習ニーズを把握するための測定用具を開発し、中途採用看護師の現状に合致した教育プログラムモデルを作成し、その有効性を検証する。また、このことを通し、**中途採用看護師への教育の充実を通し、病院に再就職した看護師や潜在看護師の発達を支援**することである。この目的達成に向け、次の目標を設定した。

## 【目標1】

病院に就業する中途採用看護師の教育ニーズ・学習ニーズの解明を目的とした質的帰納研究を実施し、測定用具開発の基盤となる成果を産出する。

## 【目標2】

目標1の成果に基づき教育ニーズアセスメントツール—中途採用看護師用—、学習ニーズアセスメントツール—中途採用看護師用—を開発する。

## 【目標3】

開発したアセスメントツールを活用した教育ニーズ・学習ニーズの測定結果等を基に中途採用看護師を対象とした教育プログラムモデルを開発し、日本型看護職者キャリア・ディベロップメント支援システムに組み込み、その有効性を検証する。

## 2. 研究の進捗状況

## ■平成20年度

平成20年度は、目的1の達成に向け、全国の250病院に調査協力を依頼し、承諾のあった53施設に322名分の質問紙を郵送した。その結果、127名より質問紙の返送があった。

収集したデータ数が予定の半数以下となった。

## ■平成21年度

平成21年度は、前回の調査より範囲を拡大し、追加調査を実施した。また、追加調査分のデータを加え、学習ニーズの解明に向け、記述データの分析を実施した。

## ■平成22年度

平成22年度は、学習ニーズの解明結果を学会発表の準備を終了し、原著論文の作成に着手した。これと並行し、教育ニーズの解明に向け、記述データの分析を実施した。

## 3. 現在までの達成度

平成22年度までに、目標1はほぼ達成できた。

現在、目標2及び目標3の達成に向けた計画を具体化している段階にある。目標1の調査の際、対象者の探索が困難を極め、計画の遅れを招いている。

## 4. 今後の研究の推進方策

目標2に伴う調査の際にも、目標1に伴う調査と同様の問題が生じる可能性がある。調査依頼の範囲や方法を十分検討し、効率的・効果的なデータ収集を行う必要がある。また、目標3に必要な計画を並進しながら、目標2の調査を実施する必要がある。

## 5. 代表的な研究成果

〔雑誌論文〕(計0件)

〔学会発表〕(計1件)

三浦弘恵, 舟島なをみ: 中途採用看護師の学習ニーズに関する研究, 日本看護学教育学会第21回学術集会, 2011. (採用済)

〔図書〕（計0件）

〔産業財産権〕

○出願状況（計0件）

○取得状況（計0件）

〔その他〕

なし